

「生成AIで業務課題を解決する ユースケース研究」

主催 公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部
IoT推進支援プロジェクト

いばらき IoT コ・ラボは、産官学の地域専門家による共学・共創を目的とする自主コミュニティです。現在、様々な分野で生成 AI の活用が注目を集めています。生成 AI の活用にあたっては、生成 AI でどのような課題を解決したいのか（＝「課題の明確化」）、解決したい課題に対して、生成 AI をどのように活用するか（＝「ユースケース」）が重要とされています。いばらき IoT コ・ラボでは、業務課題を解決する生成 AI ユースケースの収集・共有を行い、参加者が生成 AI を活用する上での様々なヒント、きっかけを得て、生成 AI の活用が促進されることを狙いとしています。実際に ChatGPT などの生成 AI を使ってみながら、その可能性を探っていきます。（生成 AI サービスは、ChatGPT、Gemini、Copilot、NotebookLM、など種類は問いません）

生成 AI による業務課題解決に関心のある方、こんな風に使ってみたといったユースケースをお持ちの方、多くの方の参加をお待ちいたします。

－記－

1. 日時：2026年 6月13日（土）14:00～16:00（受付開始：13:30～）
2. 場所：ワークプラザ勝田 研修室(3)
〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川 1279 番地
3. テーマ「生成 AI で業務課題を解決する ユースケース研究」(2026 summer)
4. コーディネータ いばらき IoT コ・ラボ 運営メンバー
5. 内容
(1) イントロダクション：生成 AI の動向、活用事例の紹介
(2) 生成 AI で解決したい業務課題とユースケース情報共有
(3) 生成 AI ユースケース活用に向けてディスカッション
6. 募集人員：20名(先着順)
7. 参加費：一般、技術士会会員 500円（非会員の技術士は 1,000円）
8. 申込期限：2026年6月8日（月）
9. 申込方法：日本技術士会 HP または以下の URL から参加登録してください。
<https://forms.gle/nwDzsKrnYxNB64i6>
10. 問合せ先
担当：日本技術士会 茨城県支部 IoT 推進支援プロジェクト 濱口,大脇
E-mail：ibaraki@engineer.or.jp